International Search Report

特 許 協 力 条 約

PCT

国際調査報告

受付 17.2.23

(法8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]

の書類記号 664765	及び下記 5 を参照すること。			
国際出願番号 PCT/JP2004/016822	国際出願日 (日.月.年) 12.11.2004	優先日 (日. 月. 年) 17.11.2003		
出願人(氏名又は名称) ヤンマー株式会社				
国際調査機関が作成したこの国際調査報告を法施行規則第41条(PCT18条)の規定に従い出願人に送付する。 この写しは国際事務局にも送付される。				
この国際調査報告は、全部で 3	- ページである。 -			
 この調査報告に引用された先行技術文献の写しも添付されている。				
1. 国際調査報告の基礎 a. 言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願がされたものに基づき国際調査を行った。 この国際調査機関に提出された国際出願の翻訳文に基づき国際調査を行った。				
b. 🗌 この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでいる(第I欄参照)。				
2. □ 請求の範囲の一部の調査ができない(第Ⅱ欄参照)。				
3. 🗌 発明の単一性が欠如している(第皿欄参照)。				
4. 発明の名称は ※ 出願人	、が提出したものを承認する。			
□ 次に方	すように国際調査機関が作成した。			
· ·				
5. 要約は 🗵 出願人	、が提出したものを承認する。			
国際調		47条(PCT規則38.2(b))の規定により 際調査報告の発送の日から1カ月以内にこ る。		
6. 図面に関して a. 要約書とともに公表される図は、				
第 2 図とする。 区 出願人が示したとおりである。				
	願人は図を示さなかったので、国際調査	₹機関が選択した。		
□ 本	図は発明の特徴を一層よく表しているの	つで、国際調査機関が選択した。		
b 要約とともに公表される図はない。				

様式PCT/ISA/210 (第1ページ) (2004年1月)

A. 発明の	属する分野の分類(国際特許分類(IPC))			
Int.	C1' F02N 7/10			
B. 調査を行	<u> </u>			
調査を行った最	最小限資料(国際特許分類(IPC))			
Int.	C1' F02N 7/10			
	トの資料で調査を行った分野に含まれるもの			
	実用新案公報 1922-1996年 小門本界新典の場 1922-1996年			
	公開実用新案公報 1971-2005年 登録実用新案公報 1994-2005年			
	実用新案登録公報 1996-2005年			
国際調査で使用		調査に使用した用語)		
		·		
引用文献の			関連する	
カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連すると	ときは、その関連する箇所の表示	請求の範囲の番号	
X	JP 11-280470 A (ス	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	1, 3, 4	
	1999.10.12,全文,全図	(ファミリーなし)		
		N =	•	
X	JP 62-186011 A (ゼン		1, 3, 4	
	$-\nu$ = ν 1 9 8 7 . 0 8 . 1 4 , $\frac{4}{3}$	主义,全凶		
	& US 4644747 A1 & EP 232953 A1			
	& EF 232933 A1			
区欄の続き	さにも文献が列挙されている。	□ パテントファミリーに関する別	紙を参照。	
* 引用文献のカテゴリー の日の後に公表された文献				
「A」特に関連	車のある文献ではなく、一般的技術水準を示す	「T」国際出願日又は優先日後に公表さ	された文献であって	
もの 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論				
「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 の理解のために引用するもの 以後に公表されたもの 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明				
「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行の新規性又は進歩性がないと考えられるもの				
日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 文献(理由を付す) よの文献との、当業者にとって自明である組合せに				
	#田を付す) こる開示、使用、展示等に言及する文献	上の文献との、当業者にとって自 よって進歩性がないと考えられる		
	頁日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願	「&」同一パテントファミリー文献	,	
国際調査を完了した日				
四外剛重を儿」	07.02.2005		1900	
国際調査機関の	0名称及びあて先	特許庁審査官(権限のある職員)	3T 9333	
	国特許庁(ISA/JP)	佐藤 正浩		
	郵便番号100-8915 第千代田区霞が関三丁目4番3号	 電話番号	内線 3355	
	7117四匹段75段二丁日至田3万		ransk 3335	

C(続き).	関連すると認められる文献			
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号		
X	日本国実用新案登録出願58-163305号(日本国実用新案登録出願公開60-70753号)の願書に添付した明細書及び図面の内容を撮影したマイクロフィルム(株式会社新潟鐵工所)1985.05.18,全文,全図(ファミリーなし)	2		